

音楽学者、ヴィオラ・ダ・ガンバ奏者 ローレンス・ドレイフュス氏 来日公演

【Blu-ray】Wagner: The World Of The Ring [Decca, 2013] のコメンテーター。
Harvard University Press : "Wagner and the Erotic Impulse" [2010/2012]、
同 : "Bach and the Patterns of Invention" [2004] の著者



Laurence Dreyfus

PHANTASM VIOL CONSORT 主宰
<https://www.phantasm-consort.com/>

ヴィオラ・ダ・ガンバの響き〜対位法の系譜〜

- ◆NAGOYA 12月2日(月) 19時開演
アーク栄サロンホール (休憩を挟んで90分ほどの公演)
- ◆HAMAMATSU 12月3日(火) 14時20分開演
鴨江アートセンター (休憩なし60分ほどの公演)

* * * * *

グレン・グールドが愛し、ピアノ演奏で録音されたオランダ・ギボンズとウィリアム・バード。2017年に坂本龍一氏のキューレートで開催された「GLENN GOULD GATHERING」のCDでは、J.S.バッハとギボンズを聞くことができる。ピアノでは10本の指で多声部を掌握し一人の奏者によって表現される対位法、我々の演奏会では一人が一声部を担当し、他者との関係を織り込みながら音楽を生み出していく。坂本氏のアルバム「out of noise」やNHK大河ドラマ「八重の桜」挿入曲に取り入れられたヴィオラ・ダ・ガンバで『対位法の系譜』を辿る時間、皆さんと一緒できる事を心から願っている。
(～森の中の井戸～ いもりまきこ)

Wagner and the Erotic Impulse [Laurence Dreyfus]

Though his image is tarnished today by unrepentant anti-Semitism, Richard Wagner (1813–1883) was better known in the nineteenth century for his provocative musical eroticism. In this illuminating study of the composer and his works, Laurence Dreyfus shows how Wagner's obsession with sexuality prefigured the composition of operas such as Tannhäuser, Die Walküre, Tristan und Isolde, and Parsifal. Daring to represent erotic stimulation, passionate ecstasy, and the torment of sexual desire, Wagner sparked intense reactions from figures like Baudelaire, Clara Schumann, Nietzsche, and Nordau, whose verbal tributes and censures disclose what was transmitted when music represented sex.

Wagner himself saw the cultivation of an erotic high style as central to his art, especially after devising an anti-philosophical response to Schopenhauer's "metaphysics of sexual love." A reluctant eroticist, Wagner masked his personal compulsion to cross-dress in pink satin and drench himself in rose perfumes while simultaneously incorporating his silk fetish and love of floral scents into his librettos. His affection for dominant females and surprising regard for homosexual love likewise enable some striking portraits in his operas. In the end, Wagner's achievement was to have fashioned an oeuvre which explored his sexual yearnings as much as it conveyed—as never before—how music could act on erotic impulse.

引用 <http://oxford.academia.edu/httpwwwmagdoxacukmemberofstafflaurencedreyfus>



Shigeru Sakurai 櫻井茂
Miou Origuchi 折口未桜
Aika Shimizu 清水愛架

PRISM consort of viols

<https://prism-consort.jimdo.com>

ヴィオラ・ダ・ガンバの深く豊かな響きと生き生きとした表現を追求する三人のアンサンブル。

ウィリアム・バードからヘンリー・パーセルに至る17世紀イングランドのヴィオラ・ダ・ガンバ・コンソート音楽を中心に、マラン・マレに代表される18世紀フランスのヴィオラ・ダ・ガンバのための作品や、J.S.バッハ、GP テレマンなどのドイツの後期バロック音楽にも取り組んでいる。

本公演の詳細は **森の中の井戸** で検索を!

Laurence Dreyfus ローレンス・ドレイフュス PHANTASM VIOL CONSORT 主宰
音楽学者、ヴァイオリン（ヴィオラ・ダ・ガンバ）奏者。フィラデルフィア管弦楽団でヴァイオリン奏者を務める父とメゾソプラノのオペラ歌手の母のあいだにアメリカで誕生。ジュリアード音楽院でチェロを学び、バッハ学者クリストフ・ヴォルフのもとコロンビア大学にて音楽学の博士号を取得。ヴァイオリンはヴィーラント・クイケンに師事。1990 年代初頭にイギリスへ渡り、1994 年に PHANTASM を結成、国際的な演奏活動、録音を展開。2002 年、バッハとワーグナーに関する研究により、ブリティッシュアカデミーのフェローに選出される。イギリスで 25 年過ごしたのち、2015 年にオックスフォード大学モードレン・コレッジの教授職を辞し、現在はベルリンに拠点を置いて演奏と研究を続けている。



*** PRISM consort of viols ***

櫻井 茂 SAKURAI Shigeru
学習院大学文学部心理学科を経て東京芸術大学卒業。コントラバスを笠原勝二、吉川英幸、西田直文、江口朝彦、ヴィオラ・ダ・ガンバを大橋敏成、ローレンス・ドレイフュスの各氏に師事。また芸大バッハ・カンタータ・クラブにおいて小林道夫氏の薫陶を受ける。東京芸術大学、高知大学、慶應義塾大学非常勤講師を経て上野学園大学准教授、延世大学音楽研究所古楽専門課程特別招聘教授。

折口 未桜 ORIGUCHI Miou
上野学園大学短期大学部コントラバス専門卒業後、同大ヴィオラ・ダ・ガンバ専門へ 3 年次編入し 2014 年度卒業。コントラバス、ヴィオラ・ダ・ガンバともに櫻井茂氏に師事。全国音楽療法士養成協議会音楽療法士 2 種取得。現在上野学園大学楽器研究室に勤務する一方、上野学園中学校においてヴィオラ・ダ・ガンバのアンサンブルを指導している。古楽アンサンブル「ブティ・ヴィオロン」メンバー。

清水 愛架 SHIMIZU Aika
上野学園中学・高等学校においてピアノを浅香郁子、干野宜大の各氏に師事。一方ヴィオラ・ダ・ガンバを櫻井茂氏に師事し高校 2 年からヴィオラ・ダ・ガンバ専門に転科。学内の様々な演奏会に出演する他、上村かおり、J.チータム、M.van der フェルデン各氏のマスタークラスを受講するなど積極的に研鑽を積んでいる。上野学園大学音楽学部在学中。

ヴィオラ・ダ・ガンバの響き～対位法の系譜～

名古屋公演、浜松公演共に**チケットレス**で、前売、当日いずれも同一料金です。
ご予約のご連絡をお願いします。座席数が限定されていますので、定員に達しましたらご入場いただけません。

E-mail prd2019dec@gmail.com

Phone 090-3851-5023（いもり）留守電対応、折り返し掛け直します。

Yahoo! JAPAN のデジタルチケット Passmarket（パスマーケット）をご利用いただけます（スマホ限定）

森の中の井戸～ブログ <http://morinonakanoido.seesaa.net/>

ツイッター <https://twitter.com/orioriviole>

名古屋公演

主催：森の中の井戸

2019 年 12 月 2 日（月）アーク栄サロホール（定員 50 名様）

名古屋市中区栄 2 丁目 12 番 12 号アーク栄白川ビル 2 階

地下鉄伏見駅から徒歩 6 分

18 時 40 分開場 19 時開演 20 時 45 分終演予定

3,000 円 一般・大学院生等

2,500 円 大学（学部生まで）・専門学校生等 【24 歳まで】

2,000 円 高校生

1,500 円 小・中学生



浜松公演

主催：18 世紀アンサンブル浜松 協力：森の中の井戸

2019 年 12 月 3 日（火）鴨江アートセンター 301 号室（定員 30 名様）

静岡県浜松市中区鴨江町 1 番地 浜松駅から徒歩 15 分

会場には駐車場がございません。近隣コインパーキングをご利用ください。

◇コンサート 14 時開場 14 時 20 分開演 15 時 30 分終演予定

（休憩なしの 60 分ほどの公演です。開演時間にご注意ください。）

◇公開レッスン 16 時開始、17 時終了（18 世紀アンサンブル浜松が受講）

2,500 円 コンサート（一般）

2,000 円 コンサート（24 歳以下の学生）

3,500 円 コンサート+公開レッスン聴講（一般）

3,000 円 コンサート+公開レッスン聴講（24 歳以下の学生）

